

令和5年度

学校評価

美馬市立穴吹小学校



子どもが輝く学校 地域とともに
令和5年度 美馬市立穴吹小学校 学校経営グランドデザイン

校訓
至誠

徳島県教育大綱基本方針
未知の世界に果敢に挑戦する、
夢と志あふれる
「人材」の育成

学校教育目標
人権を尊重し 確かな学力を身につけ
心豊かでたくましく生きる子どもを育てる

第三次美馬市教育振興計画
たくましく育ち豊かな学びを
実現する教育・文化の創造

学校経営方針
●一人一人の子どもが生き生きと輝く姿のある学校づくりの推進
●人権教育を基盤として、子どもや地域のよさを生かした信頼される学校づくりの推進
●確かな学力の定着と基本的な生活習慣の確立をめざす学校づくりの推進

めざす学校像
・子どもが輝く学校
・安全・安心な学校
・地域とともにある学校

めざす児童像
・やさしく、思いやりのある子
・進んで学び、自ら考える子
・命を大切に、心身ともにたくましい子
・ふるさとを愛し、大切にする子

めざす教職員像
・教育に誇りと責任をもち
信頼される教職員
・子どもを大切に子どもと
ともに伸びる教職員
・心身ともに健康で
人間性豊かな教職員

みまっこ宣言 

本年度重点目標と方策

心が通い合う仲間づくり
●仲間と自分を大切にする心の育成（人権教育の推進）
●温かな人間関係の育成（にこにこ班活動、あいさつ運動 道徳教育の推進）
●望ましい行動の育成（ポジティブな行動支援）

自ら学びを創り出す力の育成
●ICTを有効活用した授業と家庭学習の改善
●授業力向上を目指した校内研修の充実
●ユニバーサルデザインの視点による授業と学習環境づくり

健康でたくましく生きるための体力の育成
●生活習慣の改善（食育の充実、ネット依存の予防）
●「運動が好きな子の育成（体育授業、運動習慣定着への取組

ふるさと「穴吹」が大好きな子の育成
●地域の「ひと・もの・こと」を生かした地域を学ぶ、地域で学ぶ学習活動
●「穴吹のよさ」を体験する学校行事の充実
・川の学校 ・宮内オリエンテーリング

安心・安全な学校づくり
●感染症防止等安全管理の徹底
●安全教育の推進
●地域と連携した防災教育の充実

教育充実のための働き方改革
●ICTを活用した指導と業務の効率化
●学びサポーター、スクールサポートスタッフの活用
●業務の精選と「生み出した時間」の活用

家庭・地域と協働した教育活動の推進

家庭

- 基本的な生活習慣の確立
- 家庭学習の習慣化
- 学校行事へのサポート

穴吹中学校区
学校運営協議会

地域

- 地域学校協働本部との連携
- 地域の関係諸機関・団体との連携



自己評価 (A…達成 B…概ね達成 C…やや不十分 D…不十分)

教育活動		B	
評価項目	評価指標・取組指標	評価及びその理由 (アンケート結果は「そう思う」「ややそう思う」の合計)	
確かな学力	☆全国学力・学習状況調査(4/18) ☆ステップアップテスト(4/18) ☆アンケート4「家庭学習」 ☆アンケート5「学力」 ☆わかる授業をめざす授業研究 ☆週帯時間によるドリル学習 ☆個に応じた指導 ☆ICTを活用した教育 ☆読書の習慣化への取り組み	全国比 6年 国語+1.8 算数 -1.5 徳島県との差 4年 国語-0.6 算数 -2.2 5年 国語-7.7 算数-13.1 児童86.9%(88.8%) ↓ 保護者87.4%(82.8%) ↑ 児童95.3%(97.7%) ↓ 保護者75.7%(86.8%) ↓ 学力向上実行プランの作成、大小研修等における研究授業の実施(4回) ドリル学習による基礎基本の定着 TT、授業中や休み時間、放課後の個別指導 デジタル教科書の活用、電子黒板の活用 タブレットの活用(メタモジ、タブレットドリル) 朝の読書、多読賞表彰、図書集会	B
	成果と課題		
	全国学力・学習状況調査やステップアップテストの結果は、全国や県と比べて低い状況が続いており、基礎基本及び活用力など学力の引き上げが引き続き課題である。今年度はタブレットを活用したタブレットドリル学習やリアルタイム授業支援アプリ(メタモジ)も活用して基礎基本の定着を図った。高学年を中心に端末を自在に使えるようになってきた、これまでのドリル学習・ミニテストの積み重ねも工夫し、さらなる学力の定着を目指す。		
評価項目	評価指標・取組指標	評価及びその理由 (アンケート結果は「そう思う」「ややそう思う」の合計)	
豊かな心	☆アンケート1「あいさつ」 ☆アンケート3「仲良く」 ☆アンケート6「児童理解」 ☆アンケート11「学校は楽しい」 ☆人権教育への取り組み ☆道徳教育への取り組み ☆特別支援教育への取り組み ☆温かく支持的な学級集団づくり	児童91.5%(90.4%) ↑ 保護者75.8%(83.6%) ↓ 児童89.3%(89.8%) ↓ 保護者86.4%(89.1%) ↓ 児童95.4%(97.0%) ↓ 保護者81.0%(85.2%) ↓ 児童88.5%(90.4%) ↓ 人権教育の視点に立った授業の実施、人権教育に関する職員研修、人権学習参観日、人権標語、人権教室の開催 年間計画に沿った計画的な指導 関連機関との連携、ケース会議の開催、特性に応じた指導 「穴吹よい子のきまり」を全校をあげて指導 異年齢集団「にここにこ班」での活動	B
	成果と課題		
	保護者の評価がすべての項目において昨年度に比べ低下している。学校における道徳教育や人権教育の目標や具体的方策、各取組の意義について家庭に通知し、理解を広げ協力を得ていく必要がある。毎朝のあいさつ運動は、6年生が中心となり自分たちの学校を明るくしようと始め、他学年の児童も積極的に参加している。みんなで学校をよくしていこうという意識があいさつに表れてきている。		
評価項目	評価指標・取組指標	評価及びその理由 (アンケート結果は「そう思う」「ややそう思う」の合計)	
健やかな体	☆全国体力・運動能力・習慣調査 ☆アンケート2「早寝早起き朝ごはん」 ☆アンケート9「体力向上」 ☆各種校内検定の取り組み等 ☆肥満傾向児童の改善状況 ☆各種運動大会練習参加状況 ☆休み時間の遊びの状況	全国平均に比べ5年男子は-0.2、女子は+1.0 児童81.5%(81.9%) ↓ 保護者69.5%(72.7%) ↓ 児童74.6%(73.3%) ↑ 保護者86.3%(88.3%) ↓ 水泳検定、縄跳び検定、エンジョイジョギング等 軽度肥満以上は4月は14.5%、1月には17.1%(昨年度よりやや減少) 体操 36(30)名、水泳 28(31)名、陸上 23(27)名、 サッカー26(20)名練習参加(去年) 本年度から雨天時以外も教師監督の下、学年別で体育館を使用して運動に親しんでいる	B
	成果と課題		
	多くの児童が積極的に各種運動に参加したり、縄跳び検定、エンジョイジョギングなどに意欲的に取り組んだりしている。休み時間に体育館を使用できるようになったことで、運動の幅が広がり、意欲的に活動する児童も増加した。肥満傾向の改善にもつながる望ましい食習慣・運動習慣の定着に向けた取組を一層推進する必要がある。		

自己評価 (A…達成 B…概ね達成 C…やや不十分 D…不十分)

信 頼 さ れ る 学 校	B
---------------	---

評価項目	評価指標・取組指標	評価及びその理由 (アンケート結果は「そう思う」「ややそう思う」の合計)
開かれた学校	☆アンケート7「相談体制」 ☆アンケート10「連携」 ☆ホームページの記事投稿状況 ☆分かりやすい学級だより ☆保護者との連携 ☆保護者や地域と連携した学校行事 ☆学校支援ボランティアとの連携	児童98.5%(94.1%)↑ 保護者71.6%(78.1%)↓ 児童75.4%(82.5%)↓ 保護者90.5%(87.5%)↑ 2月8日時点で164投稿 全学級毎月発行 家庭訪問、個人懇談、学級懇談の実施と担任による電話連絡、さくら連絡網、web質問等の活用 運動会、川の学校、宮内オリエンテーリングなどで多数の保護者やボランティアの協力を得た。 各種行事への支援、読み聞かせ、昔遊びなど学習活動への支援、絵本作家の講演会への児童の参加環境整備等の協力
	成果と課題	
	行事では多くの保護者や地域の方の協力を得られたことで、充実した活動ができた。学校の相談体制に対し、保護者の肯定的な評価が昨年度と比べて低下している。日常のきめ細かい連絡体制を確保し、保護者の側から相談しやすい環境づくりに努める必要がある。学校からの連絡については、紙媒体から電子媒体へ徐々に移行してきた。今後も家庭との連絡体制を強くし、保護者の理解と協力を得るためにも丁寧な情報発信をしていく必要がある。	
評価項目	評価指標・取組指標	評価及びその理由 (アンケート結果は「そう思う」「ややそう思う」の合計)
安全・安心	☆アンケート11「安全整備体制」 ☆毎月の安全点検 ☆交通安全教室、避難訓練、防災学習、緊急時引渡し訓練 ☆学校内でのけがの状況 ☆落ち着いた学校生活への取り組み	保護者89.5%(84.4%)↑ 毎月安全点検を実施し、不良箇所を修繕した。 交通安全教室1回、避難訓練3回(地震・火災1回、土砂災害1回、不審者対応1回) 防災学習4年1回、緊急時引渡し訓練1回 日本スポーツ振興センター申請 1件(3件) 「穴吹よい子のきまり」を引き続き全校をあげて指導した。無言清掃の実施
	成果と課題	
	安全整備体制について、保護者からの評価は向上したが、今後土砂災害や南海トラフ地震など、災害に備え様々な場面を想定した避難訓練の実施と安全教育の推進により、防災力を高める必要がある。	
評価項目	評価指標・取組指標	評価及びその理由 (アンケート結果は「そう思う」「ややそう思う」の合計)
教職員が生き生きと働く職場環境	☆アンケート8「活力ある教職員集団」 ①「業務改善・勤務時間の適正化」 ②「休暇のとりやすさ」 ③「職場環境の整備」 ☆勤務時間の適正化 ☆業務改善	児童 99.2%(100%) ↓保護者79.0%(87.5%) ↓ 教職員80.0%(87.5%) ↓ 教職員93.3%(86.6%) ↑ 教職員66.7%(86.6%) ↓ 時間外在校時間の管理 校務支援システムの活用 学びサポーターの活用
	成果と課題	
	教職員の業務改善、勤務時間の適正化について十分でないと感じた割合が増えた一方で、休暇が適切に取得できているとする割合も向上した。職員間相互に助け合いながら業務にあたる雰囲気が醸成されている。職員が生き生きと子どもの前に立ち、質の高い教育が展開できるよう、勤務時間を意識した業務改善に引き続き取り組んでいく。	

総合評価

- (1) 能登半島地震における災害対応を教訓とするなど、今後も危機管理マニュアルを常に点検し家庭や地域と協議しながら学校安全体制の整備を進めていく。
- (2) 基礎基本の定着、活用力の向上のため、授業改善を図る他、ドリルの時間の活用方法などを工夫し、個別最適な学びの実現を目指していく。
- (3) 道徳教育や人権教育を通して、他人を思いやる心や尊重する心を育み、取組の方策や意義を家庭に通知することで理解を広げ協力体制を築いていく。
- (4) 保護者や地域学校協働本部の支援を得て、今年度も穴吹小学校ならではの教育活動を継続することができた。穴吹中学校区学校運営協議会の仕組みを生かし、育てたい子どもの姿を共有し地域とともにある学校づくりを推進する。

1 肥満傾向にある児童について

- 子供の頃からの運動が大切なのではないか。また、大人である親の食生活など生活習慣も子供の肥満に関係していると思う。親だけ、子供だけでなく両方に啓発していくことが必要ではないか。
- 全体への啓発も良いが、ピンポイントで伝える方法も考えていくことが必要なのではないのかと考えている。親も含めて個別指導がいると考える。
- 昔は小学校の10分休みに運動場に出て遊んでいる子がいたように思う。学校の校舎が少し高台にあり遊びに出て行きにくくなっていたり、時間割の都合もあつたりして休み時間に遊びにくくなっていると思う。休み時間の遊びや体育の時間を使って、運動に親しめるようにしてほしい。

2 学力について

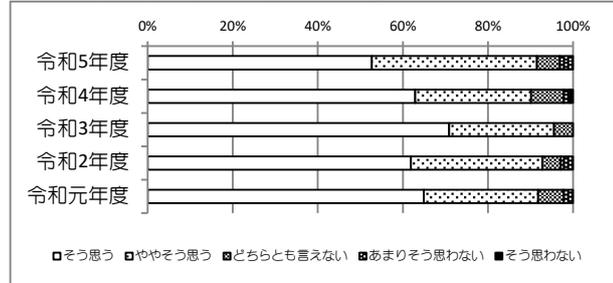
- 全国学力・学習状況調査について美馬市の統計があるのではないのか。あるとするならば、その統計結果と穴吹の結果を比較した方が、教育環境等も似ているので有効だと思う。徳島県としての統計の結果は公表しているので、その結果を活用して学力の向上ならびに定着につなげていければいいと思う。

3 働き方改革について

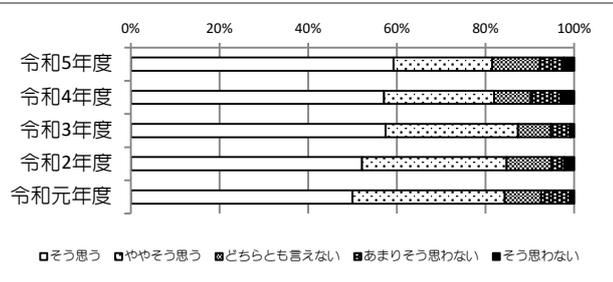
- 教員の時間外労働が常態化している。県や市に対して、教員1人あたりの業務を分散したり、軽減したりするために人員を増やすなど要望をするべきでないか。

令和5年度 穴吹小学校学校評価 児童アンケート結果

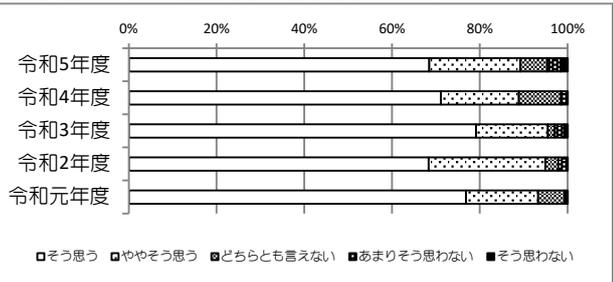
1 自分から進んであいさつができています。



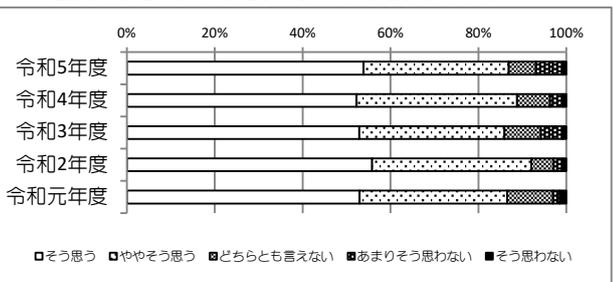
2 早寝早起きをして、朝ごはんを食べています。



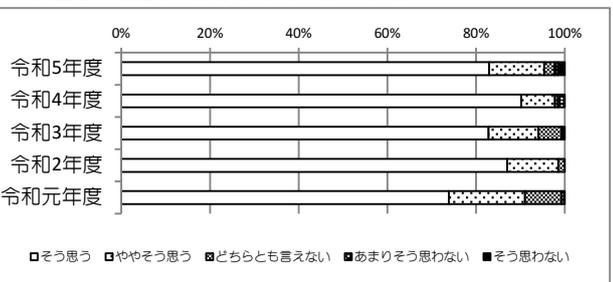
3 誰とでも仲よく遊んだり勉強したりしている。



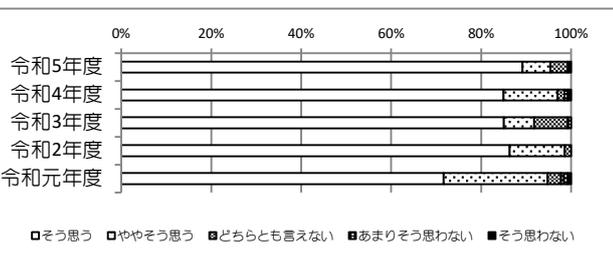
4 毎日忘れずに宿題をしたり、読書をしたりしている。



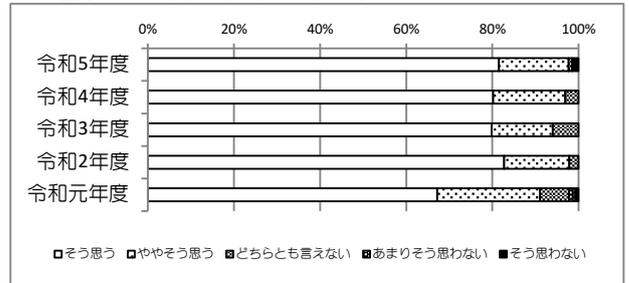
5 先生は、勉強を分かりやすく教えてくれる。



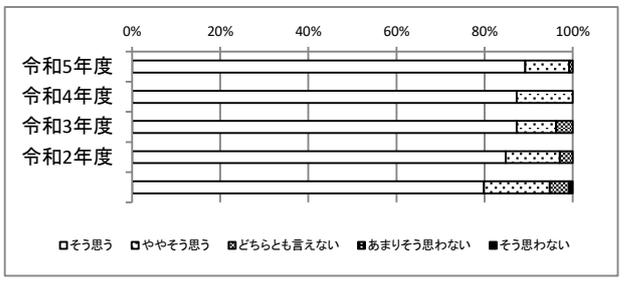
6 先生は、がんばったことや努力したことをほめてくれるし、いけないことや間違ったことをしたときには注意したりしかったりしてくれる。



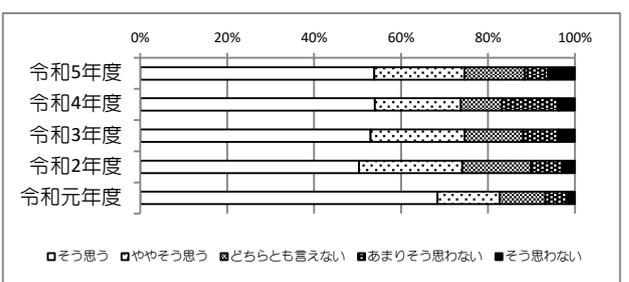
7 先生は、自分の話をよく聞いてくれる。



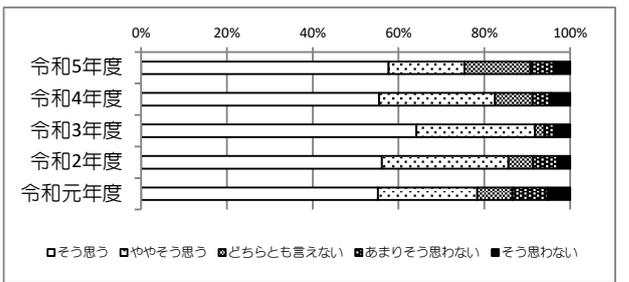
8 先生は元気でいきいきとしている。



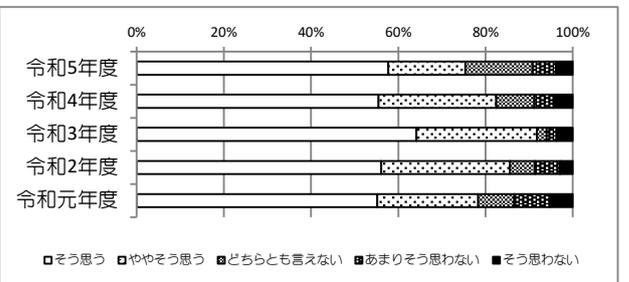
9 休み時間に外で元気に遊んだり、進んで運動したりしている。



10 学校のことや学校でしたことをよく家の人に話している。



11 学校は、楽しい。

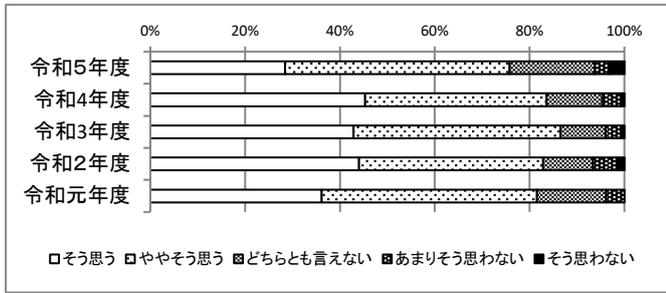


実施期間 令和6年1月22日～1月26日 回答130/130

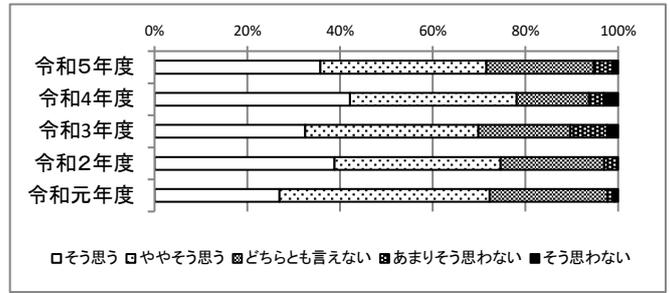
質問項目	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない
1	52.7	38.8	5.4	3.1	0.0
2	59.2	22.3	10.8	5.4	2.3
3	68.5	20.8	6.2	3.1	1.5
4	53.8	33.1	6.2	6.2	0.8
5	82.9	12.4	2.3	0.8	1.6
6	89.2	6.2	3.8	0.0	0.8
7	82.2	16.3	0.8	0.0	1.6
8	89.2	10.0	0.8	0.0	0.0
9	53.8	20.8	13.8	5.4	6.2
10	57.7	17.7	15.4	5.4	3.8
11	72.3	16.2	4.6	4.6	2.3

保護者アンケート結果

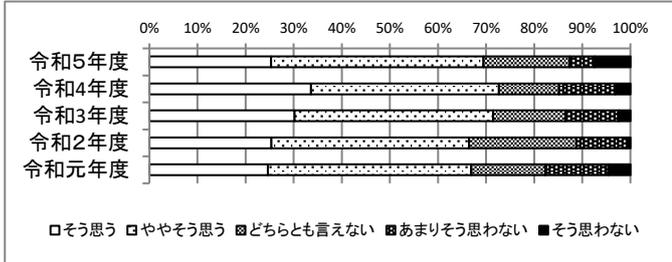
1 子どもは、家庭や地域の人に自分からあいさつができています。



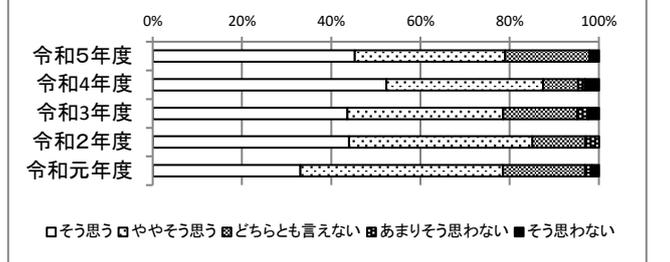
7 学校は、子どものことなどでたずねたり相談したりしやすい。



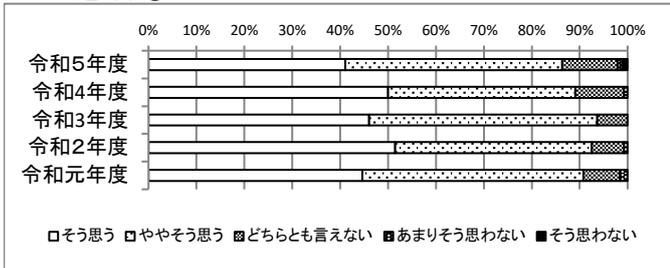
2 子どもは「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身についている。



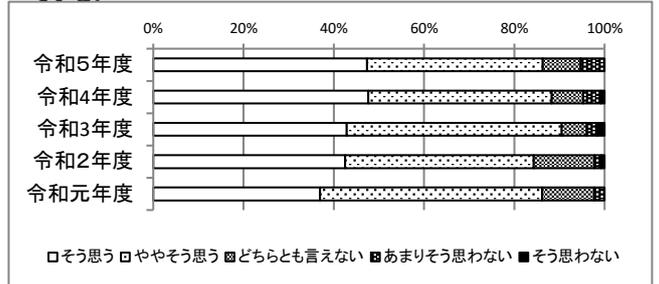
8 教員は活気があり、はつらつと子どもに接している。



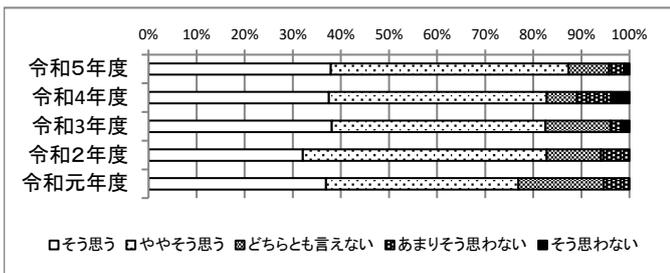
3 子どもは、優しく思いやりのある態度が見られ、友達とも仲良くできています。



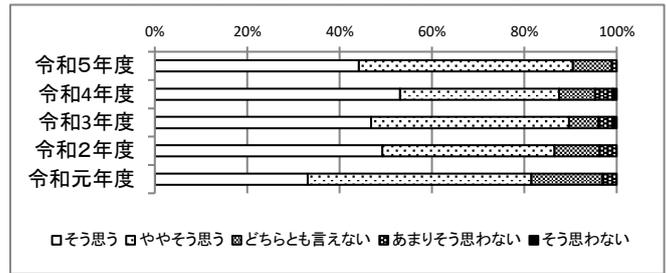
9 学校は、子どもの健康な体づくりや体力向上のために取り組んでいる。



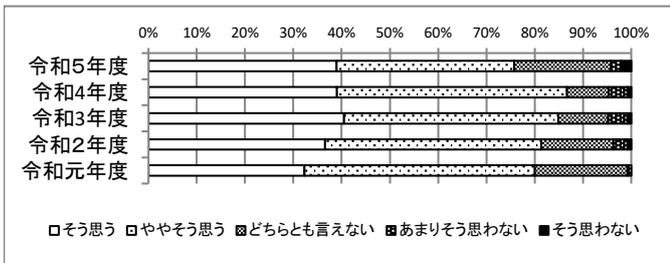
4 子どもたちは、毎日宿題をしたり、読書をしたりしている。



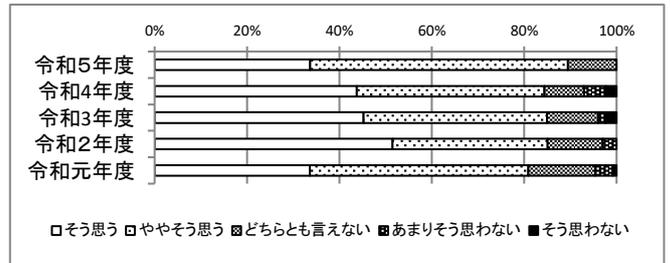
10 学校は、お便りや通信、ホームページなどで情報を伝えるとともに、家庭や地域と連携した取り組みをしている。



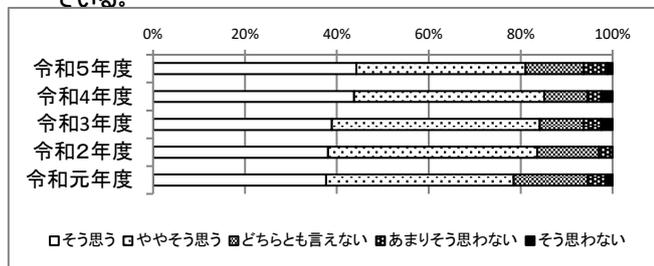
5 学校は、基礎的な学力が身につくよう授業や学習活動を工夫するなど努力している。



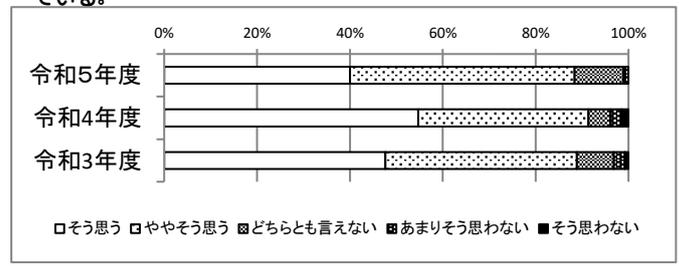
11 学校は、施設や設備の整備に努めるとともに、子どもの安全を守る取り組み(保健衛生・交通・自然災害・不審者対応など)の対応を



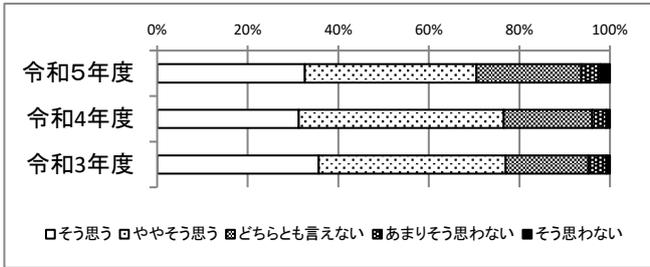
6 学校は、子ども一人一人を理解するように努め、子どもを大切にしている。



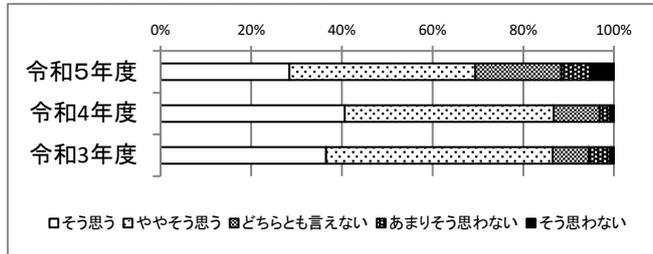
12 学校は、新型コロナウイルスなど感染症対策にしっかり取り組んでいる。



13 学校は、スマホやSNS等について、メディアリテラシー（メディアから得た情報を見極めるスキル）の能力を高めたり、危険について学習しようと取り組んでいる。



14 学校は、タブレットを使用した学習環境の構築並びに授業や学習活動を工夫するなど努力している。

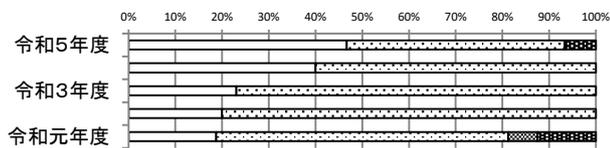


実施期間 令和6年1月22日～1月26日 回答数95/95(100.0%)

質問項目	そう思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまり そう思わない	そう思わない
1	28.4	47.4	17.9	3.2	3.2
2	25.3	44.2	17.9	5.3	7.4
3	41.1	45.3	11.6	1.1	1.1
4	37.9	49.5	8.4	3.2	1.1
5	38.9	36.8	20.0	2.1	2.1
6	44.2	36.8	12.6	5.3	1.1
7	35.8	35.8	23.2	4.2	1.1
8	45.3	33.7	18.9	0.0	2.1
9	47.4	38.9	8.4	5.3	0.0
10	44.2	46.3	8.4	1.1	0.0
11	33.7	55.8	10.5	0.0	0.0
12	40.0	48.4	10.5	1.1	0.0
13	32.6	37.9	23.2	4.2	2.1
14	28.4	41.1	18.9	6.3	5.3

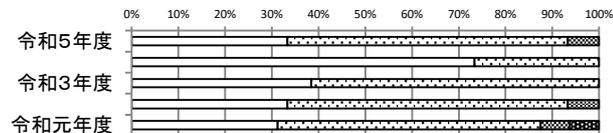
令和5年度 穴吹小学校学校評価 教職員アンケート結果

1 学校や地域で適切なあいさつができるよう指導し、身につけている。



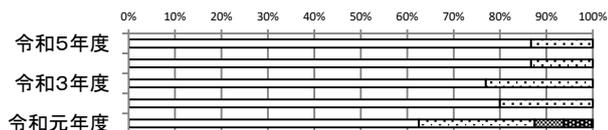
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

2 家庭の協力を得るよう努め、基本的な生活習慣が身につくよう取り組んでいる。



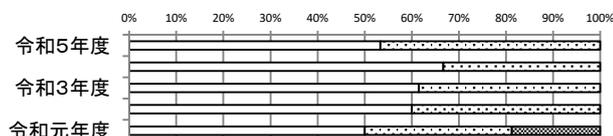
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

3 人権を尊重し、いじめのない一人一人が安心できる集団づくりに取り組んでいる。



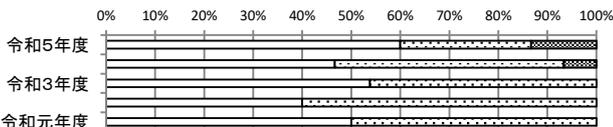
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

4 子どもは、毎日家庭で宿題や勉強をしたり、読書をしたりできている。



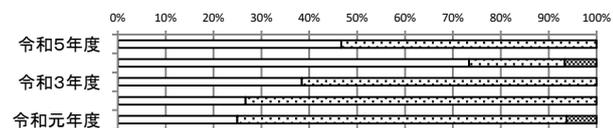
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

5 意欲を高め、基礎基本の定着を図るための指導方法や形態を工夫し、分かる授業を展開している。



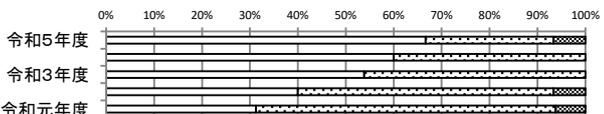
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

6 様々な場において一人一人の児童理解に努め、適切な指導・支援や助言ができています。



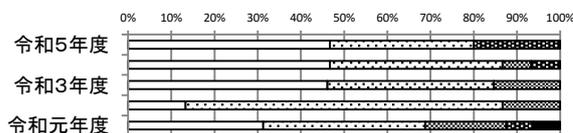
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

7 気軽に相談しやすい雰囲気を作り、児童や保護者の相談をよく聞いている。



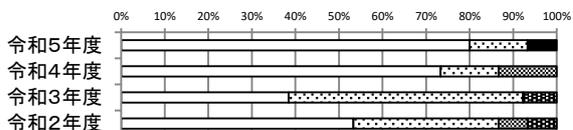
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

8 教育の効果を上げるため、業務改善や勤務時間の適正化に取り組んでいる。



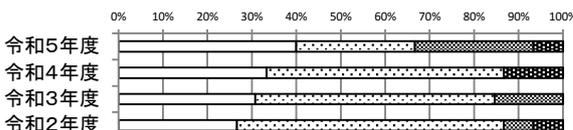
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

9 年休、特休等の休暇は適切に取得できている。



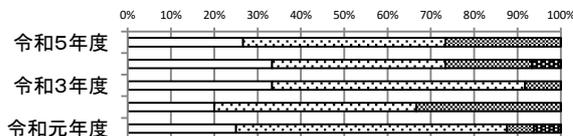
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

10 職場の環境としての施設・設備は整えられている。



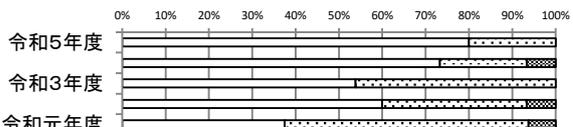
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

1 体力向上のために、具体的な方策を示した指導をし、効果を上げている。



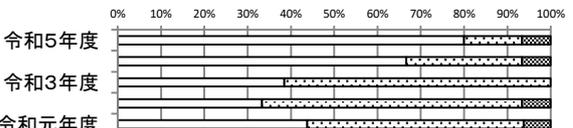
□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

1 学校の情報や児童の様子等を適切な方法で伝え、家庭や地域と連携した取り組みができています。



□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

13 学校安全計画や危機管理マニュアル等により、安全確保や健康管理のために日々具体的な取り組みを進めている。



□そう思う □ややそう思う ▨どちらとも言えない ▩あまりそう思わない ■そう思わない

実施期間 令和6年1月22日～1月26日 回答数 15

質問項目	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない
1	46.7	46.7	0.0	6.7	0.0
2	33.3	60.0	6.7	0.0	0.0
3	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0
4	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0
5	60.0	26.7	13.3	0.0	0.0
6	46.7	53.3	0.0	0.0	0.0
7	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0
8	46.7	33.3	0.0	20.0	0.0
9	80.0	13.3	0.0	0.0	6.7
10	40.0	26.7	26.7	6.7	0.0
11	26.7	46.7	26.7	0.0	0.0
12	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
13	80.0	13.3	6.7	0.0	0.0

学校評価アンケート

児童

1年生

そうじができるようになった	
なわとびをがんばった	
宿題をがんばった	
プールでがんばって泳いだ	
字を丁寧に書くことができた	
給食をがんばった	
計算をがんばった	
友達となかよくできた	
算数ができるようになった	
勉強をがんばった	3
エンジョイジョギングで走る	
のがうまくなった	
国語ができるようになった	
係の仕事（水筒配り）できるようになった	

2年生

なわとびをがんばった	15
かけ算をがんばった	2
なわとびの二重跳びができるようになった	2
友達がやさしくなっていてうれしい	
算数をがんばった	
楽焼きをがんばった	
九九を覚えた	3
あやとびをがんばった	
1mと声のたかさ	
はやぶさをがんばった	
エンジョイジョギングで走る	
ことをがんばった	
学習発表会で大きな声をだすこと	
勉強をがんばった	

3年生

運動会をがんばった	
勉強をがんばった	3
外で元気に遊んだ	3
漢字をがんばって覚えた	3
テストをがんばった	3
宿題をがんばった	
早寝・早起きをがんばった	
なわとびをがんばった・楽しかった	5
体力をつけることをがんばった	
休み時間に担任の先生と	
お話できて楽しかった	
算数（図形・割り算・九九・分数）	5
の勉強をがんばった	
社会や理科の学習をがんばった	2
給食が完食できるようになった	2
エンジョイジョギングが	
楽しかった	
友達と仲よく一緒に遊べた	2
授業が楽しかった	

4年生

先生が寄り添ってくれたり、よく話を聞いてくれたり勉強を	
隅から隅まで教えてくれたこと	
上学年になって難しい勉強も	
増えたけどがんばれた	
1年生と仲よくなれた	
自分からすすんで行動できた	
自主勉強をがんばった	
なわとびのわざができるようになった	
友達や先生と仲よく過ごせてよかった	
習字で難しかった時がきれいに書けた	
国語の漢字をがんばった	2
みんな元気にいたところ	

4年生つづき

算数のテストで100点をとろう
とがんばった
算数の時間の班活動でたくさん
話あうことができた
よくお手伝いできた
挨拶ができて気持ちよかった
自分からすすんであいさつ
できるようになった
たくさん大きな声であいさつできた
教えてもらいながら、勉強を
がんばったこと
勉強や自主勉強をがんばった
イベントなどは思いっきり楽
しめて良かった
国語の時間に1年生へ読み聞かせ
をしたこと
みんなで元気に遊べた
体育の授業の運動
体育の授業であきらめずにいけたこと
人の話がよく聞けるようになった
勉強がわからなからなくても
自主勉強にいかせた
クラブ活動や放課後サッカー
をがんばった
学習発表会をがんばった
サッカーでドリブルで一人かわせた

5年生

勉強をがんばった 3
楽焼きの色塗り
学校で友達と遊ぶこと
発表をがんばった（回数が増えた）
毎日、手を挙げて発表することができた
毎朝近所の人に挨拶できた
運動会や学習発表会をがんばった
算数の授業をがんばった
先生の話や活動ができて良かった

5年生つづき

難しい漢字や算数の問題のテスト
を一生懸命した
前よりすすんであいさつしたり、
宿題も忘れなかったのがよかった
テストや勉強をがんばった 4
苦手な社会をがんばった
友達がよく話を聞いてくれる
みんなでゲームをしたり遊ん
だりしたこと
学習発表会が成功したこと
ティールボールをがんばった
宿泊学習でがんばった

6年生

修学旅行で都会にいけたこと
学習発表会の準備をがんばった
勉強やテストをがんばった 3
最高学年としてできることをした
下学年と話したり、遊んだりした 2
あいさつ運動や委員会活動で
たくさん意見を出した
なわとびをがんばった
運動会の係（放送）をがんばった
手伝いをすすんでできた
水泳大会で自己ベストで泳げた
あまり外に行かなかったけど
最近行き始められた
委員会活動をがんばった
1学期のテストはよくできた
頭の中で意見をまとめて発表できた
最高学年として下の学年をひばれた
学校生活でコミュニケーション力
や友達を手に入れた
みんなで楽しく生活できている
二重跳びが20回できた
みんなでいっしょに勉強や
助け合いができた

6年生のつづき

スクラッチで初めてまともな
ゲームを作成できた
友達が優しくしてくれるから
うれしかったし、おかげで勉強
を頑張れた
音楽の発表会でいい音を
出せるようがんばった
学校生活を充実させること
6年生として学校の決まりを
だいたい守れた

令和5年度 保護者アンケート ご意見・ご質問に対する回答

- ・個人が特定できる部分については伏せさせていただきました。
- ・同じ内容のご意見は、まとめて記載しています。

家庭との連携に関して

- ・担任の先生が素晴らしく、毎日楽しそうにしています。感謝しかありません。
- ・いつも真摯に子どもと向き合っていただき、非常にありがたいです。まだまだ手もかかるのに丁寧に教えてくださったり、声をかけてくださっているのが子どもの話から読み取れます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- ・アンケートなどもさくら連絡網からできて手軽でやりやすいです。
- ・集計報告もとてもわかりやすいです。
- ・保護者へのたくさんのご配慮、嬉しく思います。”
- ・いつもお世話になって感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。
- ・さまざまな活動が、再開して良かったと思います。
- ・学校行事やお知らせをさくら連絡網でいつでも確認できるようにして欲しい。

日々の実践について温かいお言葉をありがとうございます。保護者の皆様のご期待に応え信頼される学校づくりに努めてまいります。

【アンケートについて】

各行事後のアンケートにつきましては、さくら連絡網やウェブフォームなどデジタル化にご協力いただきありがとうございました。集計後速やかに結果等ご提示できるようにするとともに、いただいた貴重なご意見が一つ一つ教育活動の改善につながるように、協議してまいります。これからもアンケートが皆様のご負担とならないように配慮しながら、進めていきたいと考えています。

【行事予定等学校からのお知らせについて】

本校では、学校からのお知らせについては、原則として紙媒体で配付し、緊急の場合など必要に応じてさくら連絡網を通じて電子媒体を送信するという方法をとってまいりました。幸いなことに本校では全ての家庭がさくら連絡網に登録していただいている状況ですので、行事予定を含め配付文書のデジタル化を今後進めていきたいと考えています。その際、文書の種別により電子媒体のみとするか、紙媒体と併用するか等、保護者の皆様の利便性向上につながるよう検討してまいります。

運動会に関して

- ・運動会が半日になって助かっています。
- ・運動会で、もし可能であれば組体操みたいなのを復活できればして欲しいです。ケーブルTVで他校がしているのをみて、よかったです。ダンスもいいのですが、たまには違うのも見てみたいです。
- ・運動会がマンネリ化しており、毎年使い回しのおもしろくない、もう少し、工夫した競技をしてほしい。人数が少ないが、2学年ずつのダンスでもいいのではないかと。
- ・運動会の観覧席の割り振りを地域別ではなく学年別にして一番観やすい中央前を6年生保護者→5年→4年→3年→2年→1年にしたら良いのではと思う。

本校の本年度重点目標として、「健康でたくましく生きるための体力の育成」を掲げ、運動が好きな子の育成をめざして、体育授業の工夫はもとより、朝のエンジョイジョギングや放課後の体操教室、水泳教室、陸上教室、サッカー教室など様々な運動に親しめるよう取り組んでまいりました。また、時にはその競技に精通する外部講師を招いて指導していただくことで、児童の技能の向上や、教員の指導技術の向上を図ってまいりました。

運動会での組体操については、実施中の負傷者が全国的に多発していることから、スポーツ庁の通達等より、確実に安全な状態で実施できるかどうかをしっかりと確認して実施すること、小学校高学年は成長の途中で体格の格差が大きいことに鑑み、児童

の状況を踏まえ、事故につながる可能性がある危険度の高い技については特に慎重に選択することなどが求められています。今回いただいたご意見をふまえ、組体操も実施種目の1つとして検討いたしますが、児童の実態や練習に要する時間、指導する人員数の確保など、適切な安全対策を講ずることが難しい場合には見合わせるなど、慎重に判断してまいります。

種目がマンネリ化しているというご指摘につきましては、ご意見を真摯に受け止め、教員間で協議し、子供たちだけでなく保護者の方々も楽しめるように工夫改善してまいります。

運動会の観覧場所の割り振りについて、ご意見いただきありがとうございます。学校としては、従来

どおり地域別を基本とし、割当て場所を可能な限り家庭数に見合った広さにするなど改善を図りたいと考えていますが、PTA本部役員会等の協議の場を通じてご意見を伺い、よりよい運営になるよう検討

してまいります。

今後も児童の安全を第一に考えつつ、状況に応じて様々なことに取り組んでいきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

学習に関して

- ・先生方には十分お世話になり、感謝しています。忙しくて大変だと思うので、先生たちの負担が減ったらいいのになと思います。
- ・参観日に、子どもの苦手な授業の時、担任の先生の言葉がけがきっかけで、自信を持って発表することが出来ました。ありがとうございました。
- ・丁寧な教育や子供達1人1人へちゃんと向き合ってください感謝しています
- ・出前授業は、子供がいつも楽しみにしているので続けて欲しいです。
- ・いろいろな体験だったり経験ができて楽しい学校生活だと思う。これからますます期待したい。
- ・いろいろなイベントを考え本人も楽しそうに報告を受けます。今後の人生に影響するようなイベントを期待したい。
- ・様々な声があると思いますが、保護者の声に振り回されすぎず、先生方の負担にならないようにしていただけたいと思います。
- ・英語教育を充実させてほしい。
- ・算数検定など、他、いろんな試験などを定期的に受けられるようにしてほしい。
- ・人権教育の内容がずれているように感じます。人権と思いやりは別ですが、思いやりの方に重点を置いているように思えます。子どもたちには世界標準の人権を教えてあげてほしいです。
- ・勉強おこなっている子の指導をもう少しお願いしたいです。
- ・せっかく金管楽器があるので、もう少し難易度の高い曲をさせてほしい。
- ・もう少し、いろいろなことに挑戦させてほしい。家庭でも出来る限り一緒に取り組みたいと考えているのでよろしくお願い致します。

本校では学校経営方針に「一人一人の子どもが生き生きと輝く姿のある学校づくりの推進」「人権教育を基盤として、子どもや地域のよさを生かした信頼される学校づくりの推進」「確かな学力の定着と基本的な生活習慣の確率を目指す学校づくりの推進」を掲げ、日々の教育活動に取り組んでまいりました。担任の一人一人の児童に向き合う姿勢を評価するお言葉をいただき、うれしく存じます。

【出前授業に関して】

今年度も地域学校協働本部の手厚い支援により、朝の読み聞かせをはじめ昔遊び、じゃがいもやお米の収穫体験など、様々な体験活動を行うことができました。さらに、手話教室や金融経済教育などの実施にも積極的にご協力いただき、児童の視野を広げてくださいました。今後も本校の財産である地域との絆を大切に、それぞれの取組の効果を検証しながら、教育内容の質の向上に取り組むと考えています。

【英語教育に関して】

美馬市では、「一歩先を行く0歳児から中学校卒業までの英語教育の実現～県内トップクラスの教育環境と地域社会・国際社会で活躍できる人材の育成」を目標とし、その達成に向けた取り組みを推進していくための計画として、令和5年2月に「第2次美馬市英語教育推進計画」を策定し、英語教育の充実に向けた取組を推進しています。具体的には、小学校においては5、6年生の外国語、3、4年生の

外国語活動においてそれぞれ週1時間、市から派遣された外国語活動支援講師とチーム・ティーチングを行い、ネイティブスピーカーとのやりとりを通じて英語によるコミュニケーションの基礎となる能力の育成を図っています。また、1、2年生についてもALTが年間10時間程度派遣され、英語に慣れ親しむ活動を行っています。また、市内小学校5、6年生を対象に夏休みを利用した「イングリッシュデイ」を開催し、児童が英語を話せる機会を設けています。学校としては、教師一人一人の指導力の向上を目指し、今後も必要な研修を積極的に行っていきたいと考えています。

【各種検定について】

美馬市では令和4年度から、漢字検定、算数・数学検定について年1回、小学校在籍中2回、中学校在籍中1回を限度として検定料を助成する事業を開始しました。活用実績が非常に少なかったことから、算数・数学検定の助成事業は令和4年度末に終了しましたが、漢字検定については、令和5年度から助成回数を増やし、各学年につき年1回助成を受けることができるようになってきました。この事業の利用促進のため、市内各校では年1回、受検希望者を募り、準会場として学校で検定を行っています。

このように学校が会場となって漢字検定を行うのは市の助成事業が前提となっており、それ以外の各種検定については、学校が会場となったり、受検を奨励したりするのは難しいことをご理解いただきま

すようお願いいたします。

【人権教育について】

人権教育で育てたい資質や能力として、知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面の3つの側面で捉え、学校においてはこれらを総合的に育成することが重要であると考えています。人を思いやる心は、価値的・態度的側面として、人権感覚の基盤となる大切な資質ととらえています。今回ご指摘いただいた、思いやりに重点をおき過ぎているのではないかというご意見を真摯に受け止め、小学校6年間を通じ教育活動の中で1側面に偏重することなく、3つの側面を総合的に育成し、人権に関する知的理解と人権感覚を養うことができるよう、人権教育年間指導計画の見直しを行っているところです。

【金管バンドについて】

新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年度以降金管バンドの活動を中止していましたが、本年度、再開することができました。中止期間が3年の長きに渡ったため、ほとんどの

児童が金管楽器に触れたことがなく、演奏する曲目選定には金管楽器担当児童のほぼ全員が基本から練習を積み重ねなければならないことを考慮する必要がありました。今後も曲目選定には、児童の実態をふまえ、児童の希望も聞きながら音楽主任を中心に検討、決定していきたいと考えています。

なお、これまでも児童数の減少や指導できる教員の不足など、様々な要因から、金管バンドの活動自体を問い直し、その都度工夫をしながら活動を続けてきた経緯があります。今後の状況によっては、金管バンドの活動を休止する場合もあることをご承知おきください。

【学習状況による個別の対応について】

学習の進捗がゆっくりな児童に対して、授業中の個別支援や、可能な範囲での放課後の個別指導などを行い、対応してまいりました。今後も保護者の皆様と連携し、ご意見やご要望を伺いながら、児童の学力向上に向けた取組を進めてまいります。

その他

【給食について】

- ・教育活動とは少し違うかと思いますが、給食を試食できる場を作ってもいいかと思えます。
- ・給食センターが変わってから野菜が嫌いになりそうとの声を多数聞くので、給食の改善をお願いしたくこの場をお借りして意見させて頂きました。

【服装について】

- ・遊ぶ時に窮屈そうなので、体操服の上から防寒着OKにしてほしいです。
- ・冬の防寒着は制服着用した上に着なければいけない決まりが合理的ではないと思えます。
- ・着膨れして苦しいため、子どもが寒いと感じていても上着を着ません。そのために大きな防寒着を購入するのも不経済に思えますので、是非上着着用ルールの見直しを検討していただきたく思えます。

【学校で撮影した写真について】

- ・学校で撮ってくれた写真を購入できたらいいなと思えます。

【寄贈グローブについて】

- ・大谷さんのグローブは、先生の指導のもと体育で使ったらいいんじゃないかなと思う。

【給食について】

市教委によると、美馬市学校給食センターでは食材調達の入札等の諸手続きを市内一括で行っており、食数が事前に定まらない試食会に個別に対応するのは難しいとのこと。学校としては、今後市教委や給食センターと協議しながら、検討してまいります。

給食の献立については、給食センターでは毎食、給食の残食を計量、記録し、摂食状況の把握に努めています。また市内全校で児童生徒対象にアンケートをとったり、栄養教諭が給食時間に児童と一緒に準備や片付けをする中、直接話をしたりし、これらをふまえて献立の改善を図っています。今後もお気づきの点がありましたら市教委、学校給食センターにお伝えいたしますので、学校までご連絡ください。

【写真の購入について】

個人情報保護の観点や、写真販売に伴う業務の負担を考慮すると、申し訳ありませんが現状では学校行事の写真の販売することは困難であると考えます。

【服装等の既定について】

防寒着の着用につきましては、3月6日付の文書でお知らせしたとおりとなります。詳しくは、「穴吹小学校 服装のきまり」をご覧ください。

【大谷選手寄贈のグローブの活用について】

大谷翔平選手寄贈のグローブについて、ご意見いただきありがとうございます。本校のこれまでの活用状況につきましては、本年1月に学校に到着、まず学級ごとに回覧し、全員が目にする機会を持ちました。その後体育のベースボール型ゲームで使用したり、昼休みに希望する児童を対象に「ノック受けようぜ」を開催したりして、活用する機会を設けています。